広報うらにし 12月号

第　１４３号
2014　12月１日
発行：浦西自治会
編集：自治会広報部

・還暦・友人の死

今年（午年）還暦を迎えた。安倍総理も同級生だ。まだ若いと思っている。定年を迎え来年からは、悠々自適？年金が出るまでは継続雇用？様々な進路がある。人生の大きな岐路に立つことは確かだ。「周りから必要とされなくなる年」と揶揄する自虐的な先輩がいた。それは惨めだ。いつまでも頼りにされる存在でいたいものだ。

さて、そんな時期にあって、先月、高校、大学に共に過ごした心友が病で世を去った。ラグビーで同じ飯を食い、結婚披露宴では私が司会を務めた。久しぶりに９月に会い酒を酌み交わした。頑強な体躯で心優しい静かな男だった。祭壇には５月日付の野村流・三味線の師範免状が飾られていた。来年の４月から道場を開く大きな夢の途中だったようで、残念でならない。本人の無念さが胸を刺す。当たり前だが、健康第一だ。　【宜野座】

・地震防災・防火訓練

12月21日（日）11:30～13:00

自治会で初めての訓練を下記内容で実施致します。沢山の方の参加で有意義なものにしましょう。

特に、高齢者、一人暮らしの方々は参加され、災害時の避難経路、心構えを確認しましょう。

災害発生時は隣近所の人たちと協力し自分たちの身を守ることが重要です。災害に備え「災害に強い自治会」を作り上げましょう。

・市防災危機管理室
　防災講習会
　防災地図の作成
　避難誘導訓練
　非常食試食

・浦添消防本部
　初期消火活動
　消火器の使用方
　出火防止活動

行政区住民登録人口（11月末）
世帯数　667　総人口1806
自治会加入406 加入率61％

定期清掃（第３日曜日）
リサイクル活動（同上）

///// １２月行事 ///////
6日　市PTA研究大会
7日　ゆいゆいフェスタ
13日　ちびらーさん祭り
15日　ふれあいサロン
　　X'ｍａｓ会
21日　定期清掃の日,CGG
　　防災・防火訓練

年が明けると↓　１月
・成人式・生年祝（未年）
10日（土）17:00～19:00
新成人･ひつじ年の皆さんの参加をお待ちしております。

■第25回運動会　Ｅ棟優勝（　10年ぶり　）

うちなーロによるラジオ体操、妖怪体操で幕を開けた運動会は、大勢の子ども達の参加で盛り上がりました。新プログラムの子ども綱引きは男女引き分け、大人の玉入れは子どものように大はしゃぎ。久しぶりに皆で心地よい汗を流しました。結果は、Ｅ棟優勝。かつて８連覇を成し遂げたＥ棟。来年、連覇を阻止する棟は？

子ども綱引き　みんな頑張りました

優勝カップで飲むビールは格別だ！

大人気の「妖怪体操」に合わせて！

・モノレール情報　　イオン「浦西駅」進出

モノ延長周辺開発事業【市は東の玄関口と位置づけ】

モノレールは19年開業予定。駅周辺は左図の開発が検討されている。

なお、駅名は11月20日にモノレール(株)による検討状況報告会があり、仮称浦西駅が有力で車内メロディーは「めでたい節」と「ひやみかち節」が推奨案。しかし、市は駅名を「てだこ駅」にしたいとの意向があり、予断を許さない状況。

・浦西中学校校区自治会懇親グランドゴルフ大会

11月11日（火）浦添市屋内競技場　9:30～
浦西団体（2位）　男子個人（2位：島袋安紀）
女子個人（3位：下地好子　4位：福嶺芳子）
敢闘賞：松田喜代　　飛び賞：大城孝
＊参加20チームで上位の成績を残せました。高齢者の活躍は眼を見張るものがありました。オメデトウ！

参加自治会で最多の４チーム24名

＊文化展（芸術の秋）　島こぅとぅばで語る「浦島太郎」　国際交流会　で賑わう！

力作が勢ぞろい

会員の素晴らしい芸術作品（絵画・書道・写真）や、手芸品、盆栽などが展示され、来場者は感嘆の声をあげました。芸術の秋を彩る行事に定着しています。今後も継続して開催していきますので、来年こそは是非みなさんの作品も出展してください。来場者も引きも切らず盛況裡に終えることが出来ました。関係者の皆様に感謝申し上げます。

同時に開催した、方言で語る「浦島太郎」の内容は沖縄タイムスに掲載されましたので、ご覧ください。

また、ＪＩＣＡ研修者を招いた「国際交流会」は８か国の方々が来て、国の概況を説明していただきました。様々な国があることを実感するとともに、彼らの国に対する愛国心の強さに感銘を受けました。続く懇親会も和気藹々と和やかに過ごしました。

三線唄奏者　比嘉光龍（バイロン）のトーク

沖縄タイムス
2014/11/10（月）
地域 22 面掲載

文化祭

故郷の方言で
浦島太郎語る
浦西自治会が文化展

【浦添】浦西自治会の2014年度文化展で1日、自治会員のふるさとの言葉で「浦島太郎」を語ってもらうイベントがあった。去年の「桃太郎」に続き2年目。唄三線奉者の比嘉光龍さんも参加し、「安波節」や「いちゅび小節」で盛り上げた。

ことしは、平良保文さんが大宜味村謝名城、石川ツルヱさんが名護市久志、宜野座寛夫さんが金武町、亀川忠さんが多良間村、浦崎唯子さんが宮古島市平良、名嘉山煌一さんが那覇の言葉で発表した。

平良さんは「太郎」を「タラー」と紹介し、その後は思わず言葉に詰まった。「子孫してないの？」「それうちたーぐちじゃないよ」と観客から次々と突っ込まれ、ビールを一口飲んで再挑戦した。「姫の衣裳は『うみないび』派や『アパラギ』派に分かれ、地域の個性が出た。

・『ネパール便り　世界の秘境・ヒマール～』　E-53 坂本氏

ヒンズー教の多いネパールでは、「牛」は聖なる使いの動物として扱われていることはご存じだと思います。今回は牛ではなく、その他の動物について紹介します。カトマンズ市内には多くの寺院があります。その寺院の料理を楽しんでいるのが猿です。日本だと直ぐに捕獲されますが、ここでは猿は人と共生しています。写真でもわかると思いますが、堂々と道路を横切ったり、民家の屋根に居座ったりしています。時には、女性の買い物袋をかっさらうこともあります。私も一度、私の前を歩いている女性が買い物袋の中にあるお菓子を盗られるのを目撃しました。

次は犬です。いたる所で犬の群れを見ます。しかも、動かず、ただ寝ているだけです。犬は昼は行動しません。その横を人様が歩こうが、車のうるさい音にも関係なく悠々と寝ています。その犬も夜は行動しています。夜は滅多に歩きませんのでその行動は知りませんが、吠える声があちらこちらから聞こえてきます。日本を発つ前に狂犬病の予防接種はしてきましたが、まだ、犬の横を通るのが怖い日々です。

最後に山羊です。ネパールでは鶏の次に食用にされる肉は山羊です。小さな食堂でも山羊肉は「Mo・Mo（蒸し餃子）」やカレー、おかずのメニューとして利用されています。日本の青年協力隊員は、最初は山羊肉に抵抗はあるようですが私にはありません。私の大好物の山羊肉ですが、スープでは食べないとのことです。その山羊肉ですが、沖縄の山羊とは異なって山羊独特の臭いがあまりありません。品種の違いでしょうか？　それでは、**良い正月を**

＊リサイクル収益金

11月末実績
219,452円

毎月第３日曜日
収益金は自治会活動費として有効に活用されています。今後とも、新聞、段ボール、アルミ缶などの提供にご協力をお願いします。
＊アルミ缶はつぶして出して頂けると助かります。

・国保値上げに注視！　11月19日に説明会
財政難を理由にモデル世帯当たり約１万５千円の値上げ案の説明があった。独立採算原則の国保財政は一般会計から補填を継続中。今後は少子高齢化でさらに悪化する見込みで値上げは避けられないと力説。先送りすると子孫に大きな負の遺産を残す。市民にできることは、特定健診を受け健康長寿で医療費の圧縮だとのことでした。

・香典返し　ありがとうございました。
高良トミ子様より（Ｆ13）故（夫・則夫様）20,000円